

クラスだより こひつじ3組 1月号

新年あけましておめでとうございます。無事24名揃って始園の日を迎えることが出来、お正月の話に花を咲かせ、友達との関わり・再会を喜ぶ子どもたちの姿が…😊「カニ食べた」「パパと遊べて楽しかった」「おいしいちゃんちにお泊りした」と微笑ましい会話を聞かせてくれました。気温が一気に冷え込み寒さが厳しくなる中、頬や鼻を赤らめながら、外では元気に身体を動かし遊んでいます。寒さに負けず、意識的に身体を動かせる遊び（中あて、鬼ごっこ等）の機会も作っていききたいと思います。幼稚園の集大成である年長の3学期。子どもたちの根っことなる力が育まれ、笑顔溢れる毎日となりますように…！就学に向けての不安も増えてくる時期だと思いますので、お気軽にご相談下さいね。

子ども動物園では積極的に触れ合い、命の尊さを身近に感じ時間をお過ごしました。



伝承遊び

園ではけん玉やお手玉など様々なお正月遊びに触れられる環境を整えています。少し難しいコマ回しは用務の方と一緒に挑戦。おじちゃんと一緒にコマを持ってもらって、初めて回す経験ができた子どもも多く、コマを“回す楽しさ”や、回るコマをじっと“観察する面白さ”などを感じることができました。

カルタは1人1文字担当しコーナー活動で取り組みました。担当の文字を決めた後、言葉→文章へと発想を膨らませ、個性豊かな読み札が完成。絵も色んな表現があり、友達同士で“静かに---”は、しーっのポーズを書いたらいいんじゃないか？”と相談しながら描く姿もありました。全員分のカルタが完成した翌日には、カルタ大会を開催！読み札を読む人、絵札を取る人、審判に分かれスタート。色んな参加の方法があることで、全員が意欲的に参加出来ていたように思います☆白熱するゲームに大盛り上がりで、「またやりたいー！」という声が溢れていました。

↓コマ回しはホールの広い場所でのびのびと…！



↓カルタで読み札を順番に読みました…！



金柑ジャムのクッキング

ある日、3組の子の中で園庭に落ちていた金柑を発見！「食べたことない」「皮のまま本当に食べれるん？」と不思議そうな表情で会話する姿があり、部屋に戻り皆に共有。相談の結果、金柑のジャムを作ることになりました。前日に収穫も体験し、調べてきてくれたレシピを参考にジャムづくりをスタート。ゆでた後の種取りを一人ひとりに手伝ってもらったのですが、種の大きさに違いがあることや、種の薄皮をめくると、緑の豆のように姿を変えることを不思議そうに観察する姿がありました。「グリーンピースみたい」「種獲ったらレンコンみたいに穴が開いてるなあ」と知っている情報と照らし合わせ、例えながら会話を楽しむ様子も…。材料は金柑とグラニュー糖とレモン汁のみとシンプルであつという間に完成！マーマレードのような味わいで好みは分かれ「美味しい〜！」「ちょっと苦手…」と感想は様々でしたが、皆で経験を共有できたことが何よりの収穫であり、嬉しかったです。金柑は冬の果物ですが、のどの乾燥に効果があるそうです。“旬”の意味や旬の食べ物を取り入れた方が良い理由も身近に感じられたのでは…*



制作で楽器作りを楽しむ子ども…！

ピアノで遊ぶことが好きな子の「ハロウィンのお店屋さんのBGMでピアノ弾きたかった〜」の一言から、3学期にコンサートを開催することになりました。皆で意見を出し合い、「歌が恥ずかしい子は楽器をするのはどうか」「ホールでするのはどうか」「トーンチャイムも使いたい」と、少しずつ話が進んでいます。選曲は子どもたちに任せようと思っていたのですが、まさかの今までクラスで歌ったことのない曲のリクエストが…！ピアノを大急ぎで練習中です(笑) 現段階の予定では兄弟クラスのお別れ会で発表になるかなと思っています。担任も子どももまだイメージの途中段階。どんな形になるのかドキドキワクワクの時間も楽しみつつ進めていきますね😊



ほっこりエピソード

「〇〇君のおかわり残してるかな！」「□□ちゃんもおかわりほしいよ！」と温かい言葉が繋がる場面が。“おかわりは我先に(笑)！”“だった時期から、自分が良ければOKではなく、他者を思いやる心や分かち合う喜びを大切にすることに成長を感じました♡

今月の讃美歌・歌

♪わたしたちはロバの子
♪はじめのいっぽ

クラスの取り組み

寒くなってきたので、体調を崩さないよう子ども自身が体調管理の意識をして手洗いうがいをするように声をかけています。

